

奈良基督教会 重要文化財指定記念

ライアー・コンサート ～憩いの水のほとりに～

2015年 9月20日 (日) 午後2時

日本聖公会 奈良基督教会礼拝堂

演奏・小野純子



コンサートによせて

司祭 井田 泉

日本聖公会奈良基督教会は、今から130年前の1885(明治18)年に伝道開始、2年後の1887年に教会として創立されました。1929年に会館(現・親愛幼稚園園舎)が完成、1930年に現礼拝堂が完成、聖別されました。以来85年にわたって、ここで多くの人々の祈りがささげられてきました。

今年7月8日付で当教会の礼拝堂と幼稚園舎が国の重要文化財に指定されたことを記念して、この聖堂に満ちる響きと静けさを味わえることを願い、聖書の豎琴に通じる祈りの楽器ライアーの演奏会を企画しました。

「憩いの水のほとりに」は、ダビデの作と伝えられる旧約聖書・詩編23編2節の言葉です。ダビデはもともとベツレヘムの羊飼いであり、羊の群れを養いつつ、まことの羊飼いである神を思つて豎琴を奏でていたにちがひありません。今日のひととき、わたしたちもベツレヘムの野原に憩う羊となつて、ライアーの響きに耳を傾けつつ神を思い、世界の平和と人々の救いを祈り求めたいと願います。

演奏者より・・・

礼拝堂と園舎が国の重要文化財に指定されたことを記念する、特別の機会にお招きいただきました。ライアーはあまり知られていない楽器なので、聴かれるのは初めてという方もいらっしゃると思います。ライアーはあたたかな響きがしますが、ただあたたかなだけではなく、その響きの中に、不思議な力が秘められていると感じます。多くの方々が祈りと、神さまとの親密な交わりを重ねてこられた、日本古来のすばらしい木造建築の礼拝堂にライアーの響きが満ちて、このひとときがあたたかな交わりのときとなることを願つて、心から奏でたいと思います。

第1部 あたたかさとしずけさの時間

・・・ライアーの不思議な響きをお楽しみください・・・

あたたかさが降りてきます

水が動くとき 湧～洗～律動

ファンタジー

静けさの中から起こる響き

星の呼び声

・・・休憩・・・

第2部 祈りと賛美

・・・心が満たされるひとときとなりますように・・・

プレリュード (バッハ)

なやみのときに (シューベルト 「ドイツミサ曲」序唱)

詩編23編 主は羊飼い

主はわたしの光

G線上のアリア (バッハ)

いつくしみふかき (聖歌)

そらのとりは (聖歌)

*作曲者名の記されていないものは演奏者オリジナルです。

ライアーについて



ライアーは、膝に乗せて、両手の指先で、弦に触れて奏でる豎琴のような楽器です。1926年、ヨーロッパでルドルフ・シュタイナーが創始した人智学運動を学ぶ人たちの中から考案され生まれた新しい楽器で、主に季節ごとの祝祭の行事や礼拝、心や身体の治療のために用いられてきました。澄んだ音色と透きとおった響きがこの楽器の特徴で、長く持続する余韻は、しずけさやあたたかさを空間にもたらしめます。ライアーにはいろいろな形、大きさのものがありますが、写真はドイツ・ゲルトナー社のコンサート・ライアーです。本日はこの楽器で演奏します。

小野純子

幼少よりピアノを始め、学びを深める過程でライアーに出会う。音の世界の奥深さとその働きを実感し、自宅音楽室を拠点としてピアノ、ライアーなどの指導、演奏を行っている。ライアー・アンサンブル<プリモール>主宰。楽譜集「ライアーのうた」(2010)、CD「星の呼び声」(2010 コンサートライブ録音)。詩集「舞い降りるピアノシモ」(2012、かんよう出版)。大津市比叡平在住。

詩編23編 【賛歌。ダビデの詩。】

- 1 主は羊飼ひ、わたしには何も欠けることがない。
- 2 主はわたしを青草の原に休ませ、憩いの水のほとりに伴い
- 3 魂を生き返らせてくださる。主は御名にふさわしく、わたしを正しい道に導かれる。
- 4 死の陰の谷を行くときも、わたしは災いを恐れない。あなたがわたしと共にいてくださる。あなたの鞭、あなたの杖、それがわたしを力づける。
- 5 わたしを苦しめる者を前にしても、あなたはわたしに食卓を整えてくださる。わたしの頭に香油を注ぎ、わたしの杯を溢れさせてくださる。
- 6 命のある限り、恵みと慈しみはいつもわたしを追う。主の家にわたしは帰り、生涯、そこにとどまるであろう。

空の鳥は 聖歌344

- 1 空の鳥は 小さくても お守りなさる 神さま
- 2 わたしたちは 小さくても お恵みなさる 神さま
- 3 悪いことは 小さくても お嫌いなさる 神さま
- 4 愛の業は 小さくても 喜びなさる 神さま

主の祈り

天におられるわたしたちの父よ、

み名が聖とされますように。

み国が来ますように。

みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。

わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

国と力と栄光は、永遠にあなたのものです アーメン